

## 理事長挨拶

理事長 西片 多門



6月19日の役員改選で再任されました長岡地域出身の西片です。前期に引き続き2年間お付き合いをお願いします。

研修時間の充実、各地域の経済的負担の一助を担うべく残り1期を務めさせていただきます。

### 地域訪問

佐渡・十日町・新津の各地域に訪問させていただきました。今年何か所か寄せて頂けるよう時間調整を行いますのでよろしくをお願いします。

### 教育・情報事業

本会江本会長からの要請もあり研修時間36時間を達成すべく研修を行いました。実務研修会として毎年好評をいただいております岩下忠吾先生の研修会は、メイン会場を新潟でライブ会場は上越にて行いました。次年度は長岡をメイン会場に佐渡をライブ会場に設営する予定です。

田村栄先生と石井幸子先生を講師にお迎えし、今年も3回シリーズで研修会を行います。

研修費については県税協主催の春秋2回の研修について組合員・賛助会員の参加費を安くして非組合員との差別化を図っていきます。

今年から「希望書籍の無償配付」の組合員・賛助会員に対する税協負担を1万円から1.5万円に変更し、出版社は「ぎょうせい・法令出版・日本法令」の3社を加え、計7社とします。

### 共催事業・地域活動

県連との共催事業については昨年同様に全国統一研修会・県連研修会・県連囲碁大会等の福祉共済事業に協賛するとともに、昨年は本会囲碁大会にも助成させていただきました。

共催事業費については金額に変更はありませんが、支払時期を半期ごとの期末払いから期首払いに変更し、県連の資金繰りの援助になればと思っています。

地域経費の助成については地域活動費の均等割りを5万円増額し、新年度の予算額は1,128万円となっています。これは十日町地域に寄せて頂いた際に研修費の補助を希望する声があり、これを税

協に持ち帰ったところ地域研修費より用途目的を制限しない均等割りにした方が良いとの意見に従ったものです。

地域経費も総代会後速やかに各地域に支払うよう指示いたしました。こちら地域資金繰りに良いように働けばと思っています。

### 昨年の実績

昨年の新潟県税協の実績をご報告いたします。事業収入は前年より816万円多い15,546万円と順調に増加しております。事業費用は556万円の増額、一般管理費は59万円の増額でした。

事業費の増額要因は昨年から始まったプレキャンペーンの費用と表彰式での費用の増額があげられます。

又昨年末から生保各社別に業務推進会議を行いました。

### 今後の会務運営

税理士の全員加入を目指し、当協同組合の利便性を明確に打ち出していきます。そのためには必要な事業に対して十分な予算を充てていくことが重要と考えます。

今年2月の損金性の高い生命保険の売り止めにより収入が減少することも予想されます。無駄のない事業を行うつもりです。

昨年の「高志智」にお示したとおり、無理な保険勧誘に手を出すことの無いようお願いする一方、保険が事業承継そして残された家族に対して必要であることの十分な説明により税協扱いの保険を増やしていただけますようお願いする次第です。

最後に2年間のお付き合いに感謝申し上げるとともに更なる協力をお願いしてご挨拶とさせていただきます。

